

授業科目名	体力科学特殊研究演習	授業形態	演習	授業科目区分	専門科目 (スポーツ生命科学)			
担当教員名	吉武 康栄・宮本 直和			補助担当者名				
単位数	2 単位	履修年次	-	受け入れ人数	-			
授業の概要 及び達成目標	様々な生理学的条件下において得られる生体情報(生体信号、動作、画像)などからヒトの体力を推定する手法を、先行研究を用いて学習する。毎回の授業において英語論文を抄読した上で論議することにより、体力科学研究分野における国際的な最新研究動向、課題や問題点を認識するだけではなく、関連する測定方法について学び、自身の研究テーマに繋がる基礎固めや自身の実験への応用が期待できる。							
成績評価の方法	学期末試験の成績(%) 出席状況(50%) 授業への取り組み状況(50%) レポート等の提出状況(%) を総合的に評価する。							
成績評価の基準	毎回課される英語論文の抄読・プレゼンテーションの内容、他者のプレゼンテーションに対する積極的な関わり、自身の研究テーマについての国際的な最新研究動向についての理解、などから総合的に評価する。							
テキスト、教材 参考書								
履修条件・ 関連科目	神経・筋生理学、バイオメカニクスの基礎知識を備えていること。 英語論文を読むための英文読解力を備えていること。	備考(教員メッセージ含む)	履修に関しては、事前に相談のこと。					
オフィス・アワー	宮本直和：昼夜休み。その他の時間についてはメールにてアポ取りをすることが望ましい。406研究室							
授業計画								
回	担当教員名	授業内容			授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)			
1	宮本 直和	イントロダクション						
2	"	体力科学に関する英語論文紹介(抄読・プレゼンテーション)						
3	"	体力科学に関する英語論文紹介(抄読・プレゼンテーション)						
4	"	体力科学に関する英語論文紹介(抄読・プレゼンテーション)						
5	"	体力科学に関する英語論文紹介(抄読・プレゼンテーション)						
6	"	体力科学に関する英語論文紹介(抄読・プレゼンテーション)						
7	"	体力科学に関する英語論文紹介(抄読・プレゼンテーション)						
8	"	体力科学に関する英語論文紹介(抄読・プレゼンテーション)						
9	"	体力科学に関する英語論文紹介(抄読・プレゼンテーション)						
10	"	体力科学に関する英語論文紹介(抄読・プレゼンテーション)						
11	"	体力科学に関する英語論文紹介(抄読・プレゼンテーション)						
12	"	体力科学に関する英語論文紹介(抄読・プレゼンテーション)						
13	"	体力科学に関する英語論文紹介(抄読・プレゼンテーション)						
14	"	体力科学に関する英語論文紹介(抄読・プレゼンテーション)						
15	"	まとめ						